

ソニー銀行 2002年度 第3四半期業績のお知らせ

ソニー銀行株式会社(代表取締役社長：石井 茂／本社：東京都港区／通称：ソニーバンク)の2002年度第3四半期(2002年10月1日から12月31日まで)の業績をお知らせします。

I 第3四半期の業績の概要

2002年12月31日において、当社の預金残高は213,881百万円となり、投資信託を含めた預り資産残高は220,334百万円となりました。資産については、貸出金が12,425百万円となり、有価証券は170,991百万円となりました。第3四半期の増加額については、以下の表の通りとなります。

損益については、第3四半期の経常損失が1,206百万円となり、9ヶ月通算(2002年4月1日から12月31日まで)の経常損失は3,426百万円となりました。

なお、国内基準に基づく自己資本比率(概算値)については、26.33%となりました。

<詳細については別紙をご参照ください>

(単位：百万円)

	2002年12月末	2002年9月末	第3四半期増加
預り資産残高	220,334	182,919	+37,415
うち預金残高	213,881	177,550	+36,330
貸出金残高	12,425	6,401	+6,024
有価証券残高	170,991	116,269	+54,722
開設口座数(千件)	164千件	143千件	+20千件

II 第3四半期の主なトピックス

a. 預金の状況

12月の月間預金増加額は182億円で過去最高となりました。一方、外貨預金の残高は447億円となり、総預金残高に占める割合は20.9%となりました。12月には外貨チャートのバージョンアップを行なうなど、外貨運用支援のサービス充実に努めました。

b. 住宅ローンの状況

ソニーバンクの住宅ローンは、来店不要、インターネットで繰上げ返済が容易、保証料不要などの商品性から、第3四半期も2,000件近いお申し込みをいただきました。残高は57億円増加し、12月末で110億円となりました。取り扱い開始後9ヶ月で100億円を超えるヒット商品となっています。

◇ ソニーバンクのサイト

- 会社概要<http://sonybank.net/>
- サービスサイト<http://moneykit.net/>
-<http://moneykit.net/postpet/>

©Sony Bank Inc.
PostPet™ © 1996-2003 Sony Communication Network Corporation. All rights reserved.
MONEYKit、アドバイスエンジンなどはソニー銀行株式会社の登録商標です。
PostPetはソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。

以上

報道関係の方からのお問い合わせ先

ソニー銀行株式会社

企画部広報：安積(アヅミ)

〒106-0047 東京都港区南麻布1-6-18

press@moneykit.co.jp

Tel 03-5446-5678 Fax 03-5446-2831

お客さまからのお問い合わせ先

カスタマーセンター 電話

0570-0-36524

受付日：1月1日～3日および5月3日～5日を除く毎日

受付時間：平日9:00～20:00

土・日・祝日 9:00～17:00(12月31日9:00～17:00)

※全国どこからでもNTT市内通話料金でご利用いただけます。

03-5439-4900

※携帯電話・PHS・海外からご利用いただけます。

1. 2002年度第3四半期決算（2002年10月1日～12月31日）の概要

(1) 経営成績

	単位：百万円	
	2002年度 第3四半期	2001年度 第3四半期
経常収益	696	432
経常損失	1,206	1,124
当期損失	1,206	1,124
業務粗利益	230	149
業務純益	1,191	1,123

(2) 財政状態

	単位：百万円	
	2002年12月31日現在	2001年12月31日現在
総資産	256,493	112,024
株主資本	30,296	34,408
株主資本比率	11.81%	30.71%
自己資本比率(国内基準)	(概算値) 26.33%	(概算値) 44.85%
預金残高	213,881	63,601
貸出金残高	12,425	446
有価証券残高	170,991	85,770
設備投資額	904	5,539

(注)設備投資額には、動産不動産及びソフトウェアが含まれております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	単位：百万円	
	2002年度 第3四半期	2001年度 第3四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,719	19,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,460	20,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-
現金及び現金同等物期首残高	7,234	9,636
現金及び現金同等物期末残高	15,493	8,813

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております)

2. 貸借対照表(2002年12月31日現在) [監査対象外]

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	15,493	預金	213,881
コールローン	30,020	コールマネー	5,000
買入金銭債権	12,495	外国為替	0
有価証券	170,991	その他負債	7,315
貸出金	12,425	負債の部 合計	226,197
外国為替	5,905	(資本の部)	
その他資産	8,337	資本金	18,750
動産不動産	831	資本剰余金	18,750
貸倒引当金	7	資本準備金	18,750
		利益剰余金	7,564
		当期未処理損失	7,564
		当期損失	3,428
		株式等評価差額金	360
		資本の部 合計	30,296
資産の部 合計	256,493	負債及び資本の部 合計	256,493

注

- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、その他有価証券のうち時価のあるものについては期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は主として移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法により行っております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部資本直入法により処理しております。
- デリバティブ取引の評価は、時価法により行っております。
- 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。
- 外貨建資産・負債は、決算日の為替相場による円換算額を付しております。
- ヘッジ会計の方法は、時価ヘッジによる会計処理を行っております。
なお、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき、当事業年度より、貸出金・預金等の多数の金融資産・負債から生じる金利リスクをデリバティブ取引を用いて総体で管理する、「マクロヘッジ」の取扱いを終了しております。
- 動産不動産の減価償却累計額 646 百万円
- 商法第 290 条第 1 項第 6 号に規定されている時価を付したることにより増加した純資産額は、360 百万円であります。

9. 有価証券の時価、評価差額等に関する事項は次のとおりであります。これらには、「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中のコマーシャル・ペーパーおよびその他の買入金銭債権が含まれております。以下、10まで同様であります。

満期保有目的の債券で時価のあるもの

	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち益	うち損
社債	2,855 百万円	2,968 百万円	113 百万円	113 百万円	- 百万円
合計	2,855	2,968	113	113	-

その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損
債券	84,077 百万円	84,826 百万円	748 百万円	794 百万円	46 百万円
国債	68,851	69,342	490	499	9
社債	15,225	15,483	257	294	37
その他	86,373	86,808	434	597	162
合計	170,451	171,634	1,183	1,392	208

なお、上記の評価差額から、時価ヘッジに係る差額 772 百万円、組込みデリバティブの区分処理に伴う振替額 49 百万円を差し引いた 360 百万円が、「株式等評価差額金」に含まれております。

10. その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の期間ごとの償還予定額は次のとおりであります。

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
債券	54,064 百万円	7,892 百万円	23,866 百万円	1,858 百万円
国債	49,962	2,735	16,644	-
社債	4,101	5,157	7,221	1,858
その他	35,457	50,769	7,578	-
合計	89,521	58,662	31,445	1,858

11. 当座貸越契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、3,363 百万円であります。このうち原契約期間が 1 年以内のものが 3,363 百万円あります。

3-1. 損益計算書(2002年10月1日～12月31日) [監査対象外]

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	696
資金運用収益	504
(うち貸出金利息)	(54)
(うち有価証券利息配当金)	(341)
役務取引等収益	85
その他業務収益	106
その他経常収益	0
経常費用	1,903
資金調達費用	165
(うち預金利息)	(165)
役務取引等費用	67
その他業務費用	232
営業経費	1,422
その他経常費用	15
経常損失	1,206
税引前当期損失	1,206
当期損失	1,206

注. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3-2. 損益計算書(2002年4月1日~12月31日) [監査対象外]

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	2,980
資金運用収益	1,703
(うち貸出金利息)	(97)
(うち有価証券利息配当金)	(1,387)
役務取引等収益	222
その他業務収益	962
その他経常収益	91
経常費用	6,406
資金調達費用	469
(うち預金利息)	(467)
役務取引等費用	196
その他業務費用	1,799
営業経費	3,911
その他経常費用	30
経常損失	3,426
税引前当期損失	3,426
法人税、住民税及び事業税	1
当期損失	3,428
前期繰越損失	4,136
当期末処理損失	7,564

注. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4-1. キャッシュ・フロー計算書(2002年10月1日～12月31日) [監査対象外]

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期損失	1,206
減価償却費	392
資金運用収益	504
資金調達費用	165
有価証券関係損益()	285
為替差損益()	170
貸出金の純増()減	6,023
預金の純増減()	35,477
コールローン等の純増()減	17,638
コールマネー等の純増減()	5,000
外国為替(資産)の純増()減	3,045
外国為替(負債)の純増減()	0
資金運用による収入	858
資金調達による支出	81
その他	505
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,719
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	132,105
有価証券の売却による収入	28,452
有価証券の償還による収入	63,232
動産不動産の取得による支出	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の減少額	8,259
現金及び現金同等物の期首残高	7,234
現金及び現金同等物の期末残高	15,493

注

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、貸借対照表上の「現金預け金」であります。

4-2. キャッシュ・フロー計算書(2002年4月1日～12月31日) [監査対象外]

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期損失	3,426
減価償却費	1,140
貸倒引当金の増加額	6
資金運用収益	1,703
資金調達費用	469
有価証券関係損益()	804
為替差損益()	1,594
貸出金の純増()減	11,790
預金の純増減()	106,462
コールローン等の純増()減	20,854
コールマネー等の純増減()	5,000
外国為替(資産)の純増()減	4,850
外国為替(負債)の純増減()	0
資金運用による収入	2,290
資金調達による支出	327
その他	1,301
小計	61,905
法人税等の支払額	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	295,537
有価証券の売却による収入	49,641
有価証券の償還による収入	181,104
動産不動産の取得による支出	62
投資活動によるキャッシュ・フロー	64,854
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の減少額	2,952
現金及び現金同等物の期首残高	18,446
現金及び現金同等物の期末残高	15,493

注

- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、貸借対照表上の「現金預け金」であります。

5-1. 比較貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2002年12月31日 現在 (A)	比較 (A-B)	2002年3月31日 現在 (B)	比較 (A-C)	2001年12月31日 現在 (C)
(資産の部)					
現金預け金	15,493	2,953	18,446	+6,680	8,813
コールローン	30,020	+20,855	9,165	+26,681	3,339
買入金銭債権	12,495	+6,006	6,489	+5,498	6,997
有価証券	170,991	+59,028	111,963	+85,221	85,770
貸出金	12,425	+11,791	634	+11,979	446
外国為替	5,905	+4,851	1,054	+5,640	265
その他資産	8,337	+2,241	6,096	+3,086	5,251
動産不動産	831	193	1,024	309	1,140
貸倒引当金	7	7	0	7	0
資産の部合計	256,493	+101,618	154,875	+144,469	112,024
(負債の部)					
預金	213,881	+107,409	106,472	+150,280	63,601
コールマネー	5,000	+5,000	-	5,000	5,000
売渡手形	-	10,000	10,000	-	-
外国為替	0	0	0	+0	0
その他負債	7,315	+2,122	5,193	1,699	9,014
賞与引当金	-	11	11	-	-
繰延税金負債	-	-	-	-	-
負債の部合計	226,197	+104,521	121,676	+148,582	77,615
(資本の部)					
資本金	18,750	0	18,750	0	18,750
資本剰余金	18,750	0	18,750	0	18,750
資本準備金	18,750	0	18,750	0	18,750
利益剰余金	7,564	3,428	4,136	4,960	2,604
当期末処分損失	7,564	+3,428	4,136	+4,960	2,604
当期損失	3,428	708	4,136	+824	2,604
株式等評価差額金	360	+525	165	+847	487
資本の部合計	30,296	2,902	33,198	4,112	34,408
負債及び資本の部合計	256,493	+101,618	154,875	+144,469	112,024

5-2. 比較損益計算書

(単位:百万円)

科目	2002年度 第3四半期 (A)	2001年度 第3四半期 (B)	比較 (A - B)
経常収益	696	432	+264
資金運用収益	504	300	+204
(うち貸出金利息)	(54)	(6)	(+48)
(うち有価証券利息配当金)	(341)	(281)	(+60)
役務取引等収益	85	49	+36
その他業務収益	106	80	+26
その他経常収益	0	2	2
経常費用	1,903	1,556	+347
資金調達費用	165	53	+112
(うち預金利息)	(165)	(52)	(+113)
役務取引等費用	67	7	+60
その他業務費用	232	518	286
営業経費	1,422	974	+448
その他経常費用	15	3	+12
経常損失	1,206	1,124	+82
税引前当期損失	1,206	1,124	+82
法人税、住民税及び事業税	-	0	-
当期損失	1,206	1,124	+82

科目	2002年4月1日～12月31日 (A)	2001年4月2日～12月31日 (B)	比較 (A - B)
経常収益	2,980	538	+2,442
資金運用収益	1,703	392	+1,311
(うち貸出金利息)	(97)	(9)	(+88)
(うち有価証券利息配当金)	(1,387)	(364)	(+1,023)
役務取引等収益	222	64	+158
その他業務収益	962	79	+883
その他経常収益	91	2	+89
経常費用	6,406	3,141	+3,265
資金調達費用	469	76	+393
(うち預金利息)	(467)	(75)	(+392)
役務取引等費用	196	20	+176
その他業務費用	1,799	552	+1,247
営業経費	3,911	2,452	+1,459
その他経常費用	30	39	9
経常損失	3,426	2,602	+824
税引前当期損失	3,426	2,602	+824
法人税、住民税及び事業税	1	1	+0
当期損失	3,428	2,604	+824

注

1. 時価ヘッジにかかる損益及び通貨スワップの評価損益は、その実態をより適切に反映させるために、当事業年度より表示の方法を総額表示から純額表示へと変更しております。
このため、この比較表上では、2001年度第3四半期および2001年4月2日～2001年12月31日についても、当期と同様の方法により表示しております。なお、この表示の変更による経常損失および税引前当期損失への影響はありません。

2. 当社は、2001年6月11日より営業を開始しております。

5-3. 比較キャッシュ・フロー計算書

科目	2002年度 第3四半期 (A)	2001年度 第3四半期 (B)	比較 (A - B)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期損失	1,206	1,124	82
減価償却費	392	323	+69
資金運用収益	504	300	204
資金調達費用	165	53	+112
有価証券関係損益()	285	462	747
為替差損益()	170	1,642	+1,472
貸出金の純増()減	6,023	147	5,876
預金の純増減()	35,477	29,070	+6,407
コールローン等の純増()減	17,638	3,339	+20,977
コールマネー等の純増減()	5,000	5,000	+10,000
外国為替(資産)の純増()減	3,045	262	2,783
外国為替(負債)の純増減()	0	-	+0
資金運用による収入	858	97	+761
資金調達による支出	81	4	77
その他	505	1,714	1,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,719	19,899	+28,820
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	132,105	93,835	38,270
有価証券の売却による収入	28,452	200	+28,252
有価証券の償還による収入	63,232	72,927	9,695
動産不動産の取得による収入	40	14	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,460	20,722	19,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	8,259	823	+9,082
現金及び現金同等物の期首残高	7,234	9,636	2,402
現金及び現金同等物の期末残高	15,493	8,813	+6,680

科目	2002年4月1日～12月31日 (A)	2001年4月2日～12月31日 (B)	比較 (A - B)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期損失	3,426	2,602	824
減価償却費	1,140	708	+432
貸倒引当金の増加	6	0	+6
資金運用収益	1,703	392	1,311
資金調達費用	469	76	+393
有価証券関係損益()	804	261	1,065
為替差損益()	1,594	1,368	+2,962
貸出金の純増()減	11,790	446	11,344
預金の純増減()	106,462	63,070	+43,392
コールローン等の純増()減	20,854	3,339	17,515
コールマネー等の純増減()	5,000	5,000	10,000
外国為替(資産)の純増()減	4,850	265	4,585
外国為替(負債)の純増減()	0	0	+0
資金運用による収入	2,290	149	+2,141
資金調達による支出	327	5	322
その他	1,301	2,395	+1,094
小計	61,905	58,449	+3,456
法人税等の支払額	3	-	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,901	58,449	+3,452
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	295,537	166,349	129,188
有価証券の売却による収入	49,641	200	+49,441
有価証券の償還による収入	181,104	80,419	+100,685
動産不動産の取得による収入	62	1,406	+1,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	64,854	87,136	+22,282
財務活動によるキャッシュ・フロー			
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	2,952	28,686	+25,734
現金及び現金同等物の期首残高	18,446	37,500	19,054
現金及び現金同等物の期末残高	15,493	8,813	+6,680

6. 預金・貸出金の状況

(単位:百万円、%)

	2002年12月末			2001年12月末		
	期末残高	期中平残	利回り	期末残高	期中平残	利回り
預金	213,881	160,925	0.38	63,601	23,011	0.43
円預金	169,123	132,635	0.23	57,298	22,296	0.38
うち普通預金	63,497	46,205	0.04	12,963	4,522	0.04
うち定期預金	105,622	86,424	0.33	44,323	17,772	0.47
外貨預金	44,757	28,290	1.08	6,303	715	1.83
うち普通預金	25,115	14,127	0.44	3,602	348	1.27
うち定期預金	19,642	14,162	1.72	2,701	366	2.36
貸出金	12,425	4,718	2.75	446	186	6.50
住宅ローン	11,022	3,703	1.75	-	-	-
その他	1,402	1,014	6.38	446	186	6.50

(注)外貨預金の期中平残は、日々の外貨残高をその日の仲値により円換算したものを平均して算出しております。

7. 定期預金の残存期間別残高

(単位:百万円)

残存期間	2002年12月末			2001年12月末		
	円定期	外貨定期	合計	円定期	外貨定期	合計
3ヶ月未満	29,463	13,533	42,997	5,094	2,098	7,192
3ヵ月以上6ヶ月未満	19,329	1,489	20,818	8,054	98	8,153
6ヶ月以上1年未満	33,680	1,402	35,082	24,151	163	24,315
1年以上2年未満	6,777	632	7,410	3,114	61	3,176
2年以上3年未満	15,194	2,571	17,765	3,904	278	4,183
3年以上	54	12	67	3	0	3
合計	104,499	19,642	124,142	44,323	2,701	47,024

(注)本表の預金残高には積み立て定期預金を含んでおりません。

8. 格付別 有価証券残高

(単位:百万円、%)

格付	2002年12月末		2001年12月末	
	期末残高	構成比	期末残高	構成比
AAA	103,243	60.4	40,078	46.7
AA	19,030	11.1	12,852	15.0
A	32,775	19.2	21,469	25.0
BBB	15,941	9.3	11,316	13.2
BB以下	-	-	55	0.1
合計	170,991	100.0	85,770	100.0

(注)格付けについては、ムーディーズ・インベスターズ・サービス(Moody's)、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)、格付投資情報センター(R&I)、日本格付研究所(JCR)の4社の格付けをもとに下記の基準により分類しております。

基準: 国内債券については、R&IおよびJCRを優先、海外債券については、Moody'sおよびS&Pを優先し、複数の格付けを取得している場合は、その低い方を採用。